

「らしーく」は、すべての人に男女共同参画をわかりやすく伝えることにより、一人ひとりが「自分らしく」生きることができる社会を目指します。

あ・な・た・ら・しーく



NPO 法人あなたらしくをサポート
ニュースレター

NEWS
LETTER

●発行：特定非営利活動法人あなたらしくをサポート(愛称：らしーく) ●mail: nporasiku@gmail.com
●web: nporasiku.jimdo.com ●facebook: www.facebook.com/nporasiku



二分思考と多様性

神戸大学名誉教授・前附属病院薬剤部長 平井 みどり

男女共同参画、昔からある言葉ですが、女性の側からの発語と、今日一般化している政府主導型のそれとは、ニュアンスが異なるように感じます。もちろん、時間が経てば言葉の意味する内容が変化するというのはいつの世にもあることです。

そもそも「男女」という言葉自体が古いと感じます。すべての人類という意味で使われる方もおられましょうが、私のように古い人間は、どうしても染色体上の区別+社会的役割の違い、という感覚が抜けません。「男は〇〇」「女だから〇〇」という世間一般の見方に対して、「本当にそうなのかよ？」と反射的に突っ込みを入れてしまいます。最近LGBTという概念も認知度が高まり、男・女といった単純な二分法は全く意味をなさないこともあります。そこで「ダイバーシティ」なんて言葉が使われていますが、これは多様性を受け入れるということだと思いますので、同時にたくさんの価値観や情報を処理するという、人間の頭に少なからず負荷をかける概念

ではないかと思います。

現在地球上に「ヒト」と呼ばれる種は1種類だけが存在していますが、進化の過程では複数種類の「ヒト」と呼ばれる種が同時に地球上に存在したようです。現人類は、認知革命によって抽象的思考ができるようになり、言葉を使って情報を共有できるため、現在のように発展したようですが、その一方でネアンデルタール人など他の「ヒト」をはじめとする多くの動植物を絶滅に追いやりました。限られたスペースの中で2種類の生物が存在すると、片方が他方を圧倒する、という現象はしばしば見られます。二分法的思考で出来上がっている人間の頭としては、非常に理解しやすいことです。

しかし、自然の中にはそう簡単に割り切れない現象も多々あるのが現実です。鳥とカバのように、全く違った種どうして協力関係にあるものも数多くあり、これがすなわち「種の多様性」がもつ意味なのかと思います。

現人類が生まれて約30万年、ヒ

トの祖先が類人猿から分かれたのが700万年前という歴史からみて、ずいぶん短時間の進化です。性急な進化によって発展してきた人類は、これからどこに向かうのでしょうか？人は賢いので、種の絶滅の危機は回避できると、誰がいえるでしょう。次のステージに向かうためにも、二分法的思考から自由になることが必要で、そのために役立つのが、男女という区別を超えた、多様性との付き合い方を考えることだと思っています。

出張セミナーします

らしーくメンバーが、あなたの職場やグループに出かけて、セミナーや寸劇などを行います。内容、料金は、ご相談の上、ご要望に応じますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

◆お問い合わせ◆
nporasiku@gmail.com

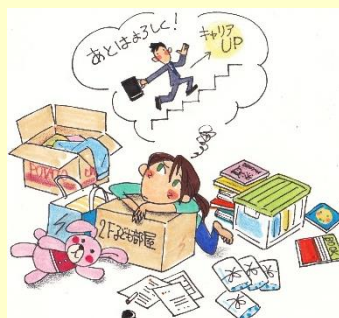




情報発信・啓発

【男と女のおかしな！？ハナシ】

- ◆Web サイト「いたみん」で隔月掲載
itami-city.jp/mp/okashina_hanashi_hyogo/
- ◆イラスト：林やよい（イラストレーター）
- ◆コメント：平井みどり（神戸大学名誉教授）



【らしーく通信（メールマガジン）配信】

- ◆毎月20日に、メンバーからのメッセージ、事業予定などをお届けします。ご希望の方は、ご連絡ください。PC、携帯で受信可能です。

【ホームページ・facebook を運営】

- ◆情報満載のホームページをぜひご覧ください。※アドレスは表紙に。

【男と女のおかしな！？啓発カレンダーを作成】

- ◆A3サイズのらしーく啓発カレンダーが、12月8日の毎日新聞朝刊に、掲載されました。また、伊丹市内だけでなく、とよなか男女共同参画推進センターすてっぷの館内にも掲示されています。

イベント・セミナー

【「作られる性差」と「平和」のカンケイ】

- ◆2017年10月14日（土）◆伊丹市立女性・児童センター ◆講師：朴木佳緒留（神戸大学名誉教授）
「今なお存在する男女の格差」といった基礎講座に続き、教育、平和、軍需など、様々な情報を聞きました。大事なのは、それぞれがちゃんと考えること。このような学びの場をまた持ちたいです。

【ひょうご教育フェスティバルで、学校との連携について発表】

- ◆2017年11月11日（土）◆西宮市立浜脇中学校・浜脇小学校
ひょうご教育フェスティバルの「教育課程分科会」で「NPO 法人としてキャリア教育で学校と連携」というテーマで発表。伊丹市教育委員会との協働、関西科学塾との連携について伝えました。

【気になる本で話そう

『女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと』（西原理恵子著）

- ◆2017年11月24日（金）◆伊丹市立図書館・ことば蔵交流フロア
「自立」をキーワードに、参加者それぞれの経験を聞きました。「他の方の生き方は、自分にとって先生」、「あつという間で、もっと聞きたかった」といった感想をいただきました。

【若さ、ヤル気、認知症予防は「お口」から】

- ◆2018年2月9日（金）◆ラスタホール ◆講師：森敦子（歯科衛生士）
自分らしく生活するために必要な、口腔ケアについて学ぶの講座を実施。参加者は「楽しく分かりやすかった」と、大満足の様子でした。



【らしーくタイム in ミモザの日】

- ◆2018年3月4日（日）◆伊丹市立女性・児童センター
「いたみミモザの日」のイベントの中で、『男と女のおかしな！？「あるある」』を担当。ラーメン店の店長、校長、所長に扮した3名がコメンテーターとして、世の中のおかしな話を斬りました。

連携・協働事業など

【大阪大学が荒中にやってくる！理系の進路は楽しい！？その魅力を知る】

◆2017年12月15日（金）◆伊丹市立荒牧中学校 体育館
伊丹市教育委員会、関西科学塾と共催で、荒牧中学校の6限目に、中学2年生全員（約240名）に向けて、大学教授、社会人、大学生の計5人が「理系進路の魅力」を語りました。約9割もの生徒から「面白くて、理解ができて、進路選択の参考になる内容だった」との評価を得ました。「実際に理系で学んでいる人、学んでいた人の話を聞くことができ『チャレンジしてみよう』と思う気持ちが強くなりました。進路の選択肢が増えてよかったです」との感想もいただきました。

【中3「キャリア学習ノート」の見開き2ページを担当】

◆伊丹市教育委員会との協働事業として、2017年度は、中学校3年生向け「キャリア学習ノート」の見開き2ページを担当。義務教育の出口である中3の子どもたちに送りたいメッセージを、イラストで表現しました。今年4月から市内の各中学校の教育現場で活用されます。

【「第50回漫画展」に男と女のおかしな！？ハナシを展示】

◆2018年2月1～6日 ◆茶屋町画廊（大阪市北区茶屋町8-11）
29人のアーティスト作品が並ぶ「第50回漫画展」に、林やよいが描く「男と女のおかしな！？ハナシ」のイラストが展示されました。



講師派遣

【地区ボランティア全体研修会】

◆2017年11月21、28日、12月5日、伊丹市社会福祉協議会からの依頼で研修を担当しました。

◆今後の事業予定 2018年4月～



イベント・セミナー

【らしーくカフェ】

◆原則毎月第2土曜日 11～12時 ◆女性・児童センター内 交流サロン ◆申込不要 参加費無料
お茶を飲みながら気軽におしゃべりする「らしーくカフェ」を開催中。
自分らしさについて、男女共同参画について、考えてみませんか？

【気になる本で話そう

『未来の年表 人口減少日本でこれから起きること』（河合雅司著）

◆2018年6月23日（土）13時 ◆伊丹市立図書館・ことば蔵交流フロア
「2033年には3戸に1戸が空き家に！？」 少子高齢社会の現実を予測したヒット本を取り上げ、自由におしゃべりをします。本を読んでいなくても、ご参加OKです。

連携・協働事業

【一般社団法人関西科学塾コンソーシアムの事務作業を一部受託】

◆科学技術振興機構（JST）のプログラムで関西の国公立6大学が中心となって運営する「女子中高生のための関西科学塾」と2年間連携してきた関係で、関連団体の一般社団法人関西科学塾コンソーシアムの事務作業を一部受託することになりました。

たくさんの方々に会員になっていただき、「NPO法人 あなたらしくをサポート」の活動を支援していただいています。お名前を掲載し、心よりお礼を申し上げます。

【2017年度会員】（敬称略） 相崎佐和子 足立和雄 渥美嘉子 阿南敦子 天羽淑恵 池田小夜子 石田進
石川洋子 伊藤計子 太田知子 大津留求 大屋友子 沖田知子 恩塚百合子 加賀有津子 川上八郎 河口洋美
川島知子 岸田真佐人 桜井周 笹尾照美 佐々木百子 笹山幸雄 芝田一也 荘司幸子 鈴木稲弘 鈴木初子
砂田枝里 高塚伴子 田島節子 田中富二子 泊照彦 虎谷めぐみ 中畔明日香 中島照 長野嘉行 中村恭子
中山直子 西朱美 西村政明 萩野典宏 初井孝子 濱昌央 宮村安規子 村地知恵子 森知子 森崎敏子
保田栄昭 保田憲司 山崎敦子 山藷有理 雪広淳子 吉永深

【らしーくボランティアスタッフ】 ※イベントのPR、ニュースレター配布等に、ご協力くださるスタッフさんです。

（ご無理のない範囲で気軽にご協力いただける方は nporasiku@gmail.com までご連絡ください）

（敬称略）相崎佐和子 大津留求 岸田真佐人 鈴木稲弘 鈴木初子 虎谷めぐみ 濱昌央 元見三郎 若松和子

【イオン伊丹昆陽店 幸せの黄色いレシートキャンペーンでの応援ありがとうございます】

毎月11日に、イオン伊丹昆陽店の黄色いレシートを、「らしーく」の地域活動ボックスに入れてくださり、ありがとうございます。多くの方々に、お買い物でも「らしーく」を支えて頂いていることに、心よりお礼を申し上げます。

「らしーく」って？

【どんな活動をするの？】

次にあげる特定非営利活動を行います。

- ①男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- ②子ども健全育成を図る活動
- ③まちづくりの推進を図る活動

【どんな事業をするの？】

- ①啓発・セミナー事業
- ②情報発信事業
- ③組織支援・人材育成事業
- ④調査・研究事業
- ⑤相談事業

【寄付・会員募集】

「らしーく」の活動は、皆様のご寄付・協賛でまかっています。男女の縛りに囚われず、一人ひとりが自分らしくイキイキと生きることができるとまちづくりのためのご協力、本当にありがとうございます。

- ・正会員 個人 年会費 5,000円
 団体 年会費 10,000円
- ・賛助会員 個人 年会費 ー□ 1,000円
 団体 年会費 ー□ 5,000円

【振込先】

特定非営利活動法人あなたらしくをサポート

・郵便振替口座
記号 14390 番号 18066961

・他行より振り込みの場合
店名 四三八(よんさんはち)
口座番号 普通預金 1806696

【あるいは、メンバーに直接お渡しください】

♪ イベント等で、プレゼントを提供くださる企業様からの商品のご寄付も大歓迎です。♪

【らしーく役員】

代表理事	中田 香子
副代表理事	大林 千雪
副代表理事	波多江 みゆき
理事	片山 実紀
理事	澤田 淳子
理事	田中 利明
理事	林 やよい
理事	星野 郁子
理事	増本 有砂
理事	森 敦子
監事	山本 千恵
顧問	高島 進子 (神戸女学院大学名誉教授)
顧問	朴木 佳緒留 (神戸大学名誉教授)
顧問	今井 小の実 (関西学院大学教授)



・・・ 編集後記 ・・・

12/15 荒牧中学校の中2対象講座では、事前調査で女子のうち3割しかいなかった「理系進路に興味のある」生徒が、講座後調査で65%に増えたことに、大きな手ごたえを感じています。キャリア教育として、また女子生徒のジェンダーバイアスを軽減する講座として、継続的に行っていければ、と考えています。

講座前後のアンケートでは、理系進路に対する男女の意識差が数字で明確に出てきました。分析して報告書に仕上げましたら、またご報告させていただきます。